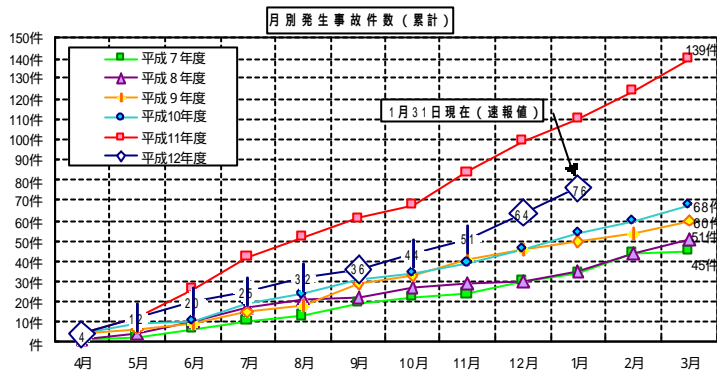




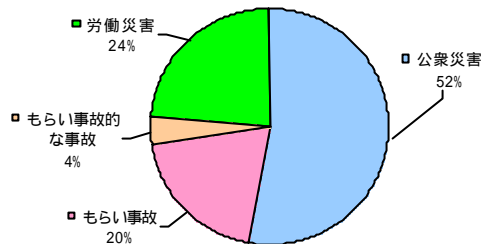
事故が急増!! ~年度末に向けて安全管理体制の強化・徹底を!!

平成12年度発生事故件数は現在76件!!



平成12年度の発生事故は1月では12件発生し、累計では76件(1/31速報値)となりました。これで昨年にはおよばないものの、すでに平成10年度の発生総件数(68件)を越えました。また、死亡事故については3件発生しており、死亡者数は4人となっています。

平成12年度 発生事故種類別比率(1/31速報値)



また、事故種類別に見ると、公衆災害事故が半数を占めています。その内容としては、ダンプトラック等の建設機械の不安全運転により第三者に被害を与えた事故や、架空線等を損傷する事故、**事前調査不足等で地下埋設物を損傷する事故**がベスト3となっており、公衆災害事故の内半数を占めています。

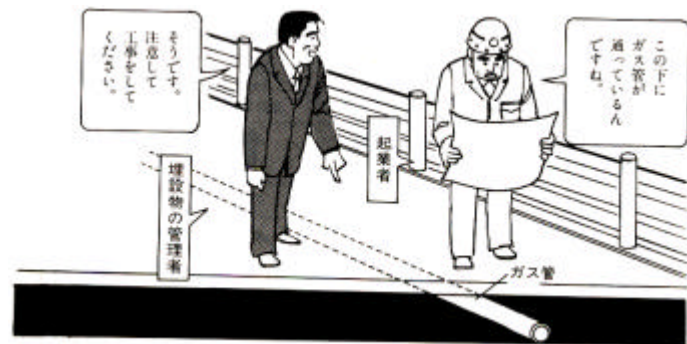
今回は、埋設ガス管の損壊によるガス爆発や水道、電気等、ライフラインの停止による生命維持または生産活動などへの影響等、状況によれば広範囲や大勢に重大な影響を与える事故となる恐れのある地下埋設物を損傷する事故について、防止対策として「建設工事公衆災害防止対策要綱 土木工事編」より、施工にあたって十分に配慮が必要であると思われる箇所を抜粋しました。

第5章 埋設物

第37 立会

起業者は、埋設物の周辺で土木工事を施工する場合において、第33(保安上の事前措置)に規定する調査を行うに当たっては、原則として、各種埋設物の管理者に対し埋設物の種類、位置(平面、深さ)等の確認のため、第36(埋設物の確認)の規定による**立会を求めなければならない**。ただし、各種埋設物の状況が予め明らかである場合はこの限りではない。

第36 埋設物の確認



起業者又は施工者は、埋設物が予想される場所で土木工事を施工しようとするときは、施工に先立ち、埋設物管理者等が保管する台帳に基づいて試掘等を行い、その埋設物の種類、位置(平面・深さ)、規格、構造等を原則として目視により確認しなければならない。

なお、起業者又は施工者は、試掘によって埋設物を確認した場合においては、その位置等を道路管理者及び埋設物の管理者に報告しなければならない。(以下略)

2 施工者は工事施工中において、管理者の不明な埋設物を発見した場合、**埋設物に関する調査を再度行い、当該管理者の立会を求め、安全を確認した後に処置しなければならない**。



1月の事故速報

(平成13年1月31日現在)

発生日時	発生場所	事 故 の 状 況
1月3日 0:30	福井県	除雪作業において、基地内で除雪車への薬剤積み込み作業が終了し、作業員が架台から階段にて降りていたところ、足を滑らせ階段下に滑落、背中右部をステップで撲ち、負傷した。 〔普通作業員：右肋骨2本骨折 全治3週間〕
1月10日 9:50	和歌山県	高架橋下部工事において、作業員が倉庫内に積み置きされている鉄筋に乗り、鉄筋加工の為に選別を行っていたところ、足を滑らせ転倒、負傷した。 〔普通作業員：右足首骨折 全治6週間〕
1月13日 4:30	大阪府	歩道整備工事において、資材を運搬するために、規制車、標識等の保安施設、交通整理員を配置して片側交互通行規制を行っていたところ、走行して来た一般車が規制内に進入し、交通整理員、規制車及び保安施設に接触した。 〔交通整理員：脳挫傷、両足骨折(重体)〕
1月14日 10:47	京都府	除雪作業において、除雪車が除雪作業を行っていたところ、対向車線を走行して来た一般車が運転を誤り除雪車の排土板と一般車の後部バンパーが接触した。 〔物損：除雪車 損傷程度は不明〕
1月17日 21:45	兵庫県	高水護岸工事において、土砂運搬トラックが河川敷に設置されていた車止めに接触し、破損した為バリケードで仮復旧を行っていたところ、夜間に走行して来た自転車が衝突し、運転していた高校生が負傷した。 〔第三者：軽傷(前歯を痛めた程度)〕
1月24日 5:40	滋賀県	舗装修繕工事において、片側交互通行規制を行っていたところ、規制区域を走行中の一般車(4tトラック)が運転を誤り、規制島内に設置してあった標識車に衝突した。 〔物損：標識車 右前部が一部損傷〕
1月24日 11:10	奈良県	道路維持作業において、名阪国道路側帯にリフト車を停車させ、切土法面の枯れ木伐採作業を行っていたところ、側道に落下物を発見した作業員がガードレールを越えて側道に入り、除去後に戻ろうとした時に走行して来た一般車に轢かれた。 〔普通作業員：足首骨折〕
1月26日 14:40	大阪府	河川巡視業務において、河川パトロール車が左折しようとしたところ、後方から走行して来た自動二輪車を巻き込み接触、自動二輪車が転倒した。 〔物損：自動二輪車一部損傷〕
1月30日 9:20	滋賀県	舗装修繕工事において、片側2車線中の走行車線を通行規制し、切削作業を行っていたところ、追い越し車線を走行して来た一般車(4tトラック)が、工事区域境界位置に設置してあったセーフティーコーンと接触した。 〔物損：セーフティーコーン2基破損〕
1月30日 11:55	奈良県	高水護岸工事において、ダンプ走路散水用の散水車が、下流で水を汲み上げ場内へ帰路中、堤防天端から誤って堤内に転落した。 〔物損：散水車(4t)全損〕
1月30日 22:30	兵庫県	共同溝工事において、一般国道の5車線中、交差点部から路肩側3車線を通行規制していたところ、夜間、走行して来た一般車が交差点部分の擦り付け箇所を設置してある保安施設に接触した。 〔物損：万能鋼板8枚 単管 48.8 2本 損傷〕
1月31日 19:40	大阪府	深礎工事において、注入プラントでの作業終了後、作業員がミキサーの水抜き点検を行っていたところ、意識を失って転倒した際にグラウトポンプのベルトカバーに顔面を強打した。 〔作業員：鼻骨骨折〕